

個人・法人・自治体・介護施設・介護・養護支援協会・社会福祉協会・病院・診療所・ケアマネージャー・旅行業・観光業・旅館・ホテル・他、多数の介護福祉関係関連支援事業者様

---

## お客様ご紹介のご提案

～要外出支援者獲得のご提案～



**『現地行く蔵』は  
女性介護タクシードライバーが  
介護が必要な人をご希望の場所にお連れする  
外出支援サービスです。**

**同サービスを活用して  
お客様ご紹介のご提案を  
させていただきます。**

**【目次】**

市場規模	.....	3
『現地行く蔵』サービスの流れ	.....	4
『現地行く蔵』はここが違う！	.....	5
『現地行く蔵』活用 3つのメリット	.....	6
連絡先	.....	7

# ■市場規模

表1 障害の種類別にみた身体障害者数の推移

年次	総数	推計数(単位:千人)				
		視覚障害	聴覚・言語障害	肢体不自由	内部障害	(再掲)重複障害
昭和26年	512	121	100	291	—	—
30年	785	179	130	476	—	—
35年	829	202	141	486	—	44
40年	1,048	234	204	610	—	215
45年	1,314	250	235	763	66	121
55年	1,977	336	317	1,127	197	150
62年	2,413	307	354	1,460	292	156
平成3年	2,722	353	358	1,553	458	121
8年	2,933	305	350	1,657	621	179
13年	3,245	301	346	1,749	849	175
18年	3,483	310	343	1,760	1,070	310

資料:平成18年身体障害児・者実態調査結果(厚生労働省)

平成18年度時点の肢体不自由者数は在宅身体障害者数・3576万人に対して推定17万6000人。(0.49%)

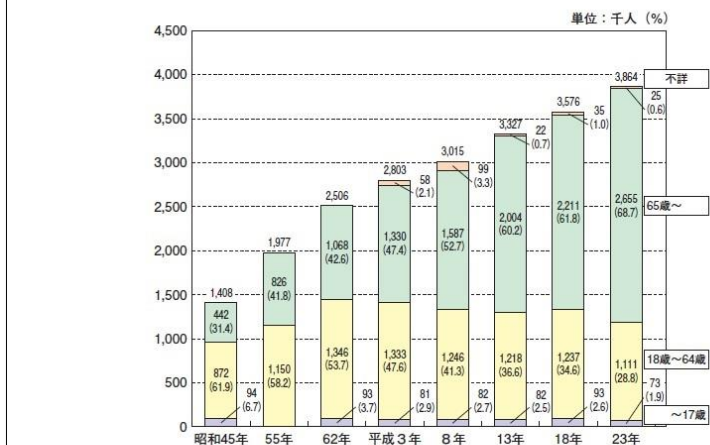
平成23年度時点の肢体不自由者数は在宅身体障害者数・3864万人に対して推定18万9000人と想定される。(0.49%)

旅行やレジャー施設に肢体不自由者数が単身で出かける可能性は低いと考えられることから、ご家族、介助者などを含め、約37万8000人(@2名)~75万6000人(@2名)程度の市場が存在すると考えられる。

さらに障害者認定されるレベルではなくても高齢化などにより歩行困難で長距離移動には車椅子を利用するケースも多く外出支援を要する実数はこれをはるかに上回ると考えられる。

また、今後の高齢者社会に向け、その数はいっそう増加すると考えられる。

■図表3-2 年齢階層別障害者数の推移(身体障害児・者(在宅))

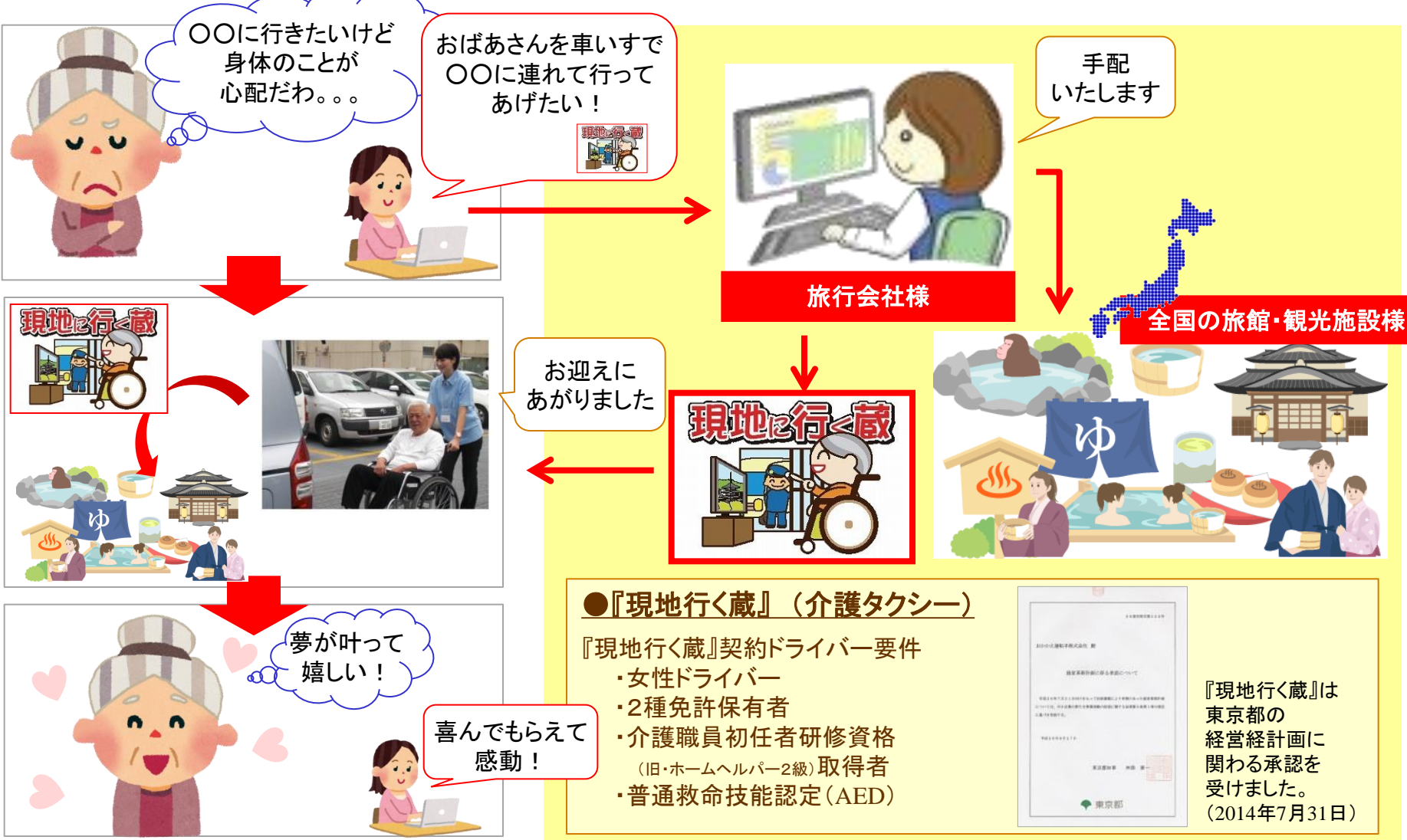


注:昭和55年は身体障害児(0~17歳)に係る調査を行っていない。

資料:厚生労働省「身体障害児・者実態調査」(昭和45年、55年、62年、平成3年、8年、13年、18年)、厚生労働省「生活のしづかさに関する調査」(平成23年)

**要外出支援者市場は37万~75万人以上。 さらに増加中**

# ■『現地行く蔵』サービス概要



**お客様の夢を叶え、喜んでいただくサービスです。**

# ■『現地行く蔵』はここが違う！

## 1 ドライバー全員が介護職員初任者研修資格（旧：ホームヘルパー2級／通称：介護ヘルパー資格）取得者

『現地行く蔵』なら、ドライバー全員が介護職員初任者研修資格（旧：ホームヘルパー2級）取得者。単に車を運転するだけでなく、介護職員並みのサービスレベルを個人差がなくご提供できます。さらに普通救命技能認定（AED）も受けているので、万一の時にも安心です。



## 2 ドライバー全員が女性ドライバー

『現地行く蔵』なら、全員が女性ドライバー。乗降時に身体が近づく場合や車内空間等、女性のお客様にも心地よく受け入れていただく配慮ができます。



## 3 全国組織で広範囲をカバー

『現地行く蔵』は関東圏を主体とする全国組織。東京都発着を中心に、全国へお客様を送迎できます。



## 4 「東京都における経営革新計画に係る承認」を受けた事業

『現地行く蔵』は「東京都における経営革新計画に係る承認」を受けました。（2014年7月31日）国民経済の健全な発展につながる事業であると承認されています。

中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律（平成17年4月13日、旧中小企業経営革新支援法を改正）  
[第1条]

この法律は、中小企業の創意ある成長発展が経済の活性化に果たす役割の重要性にかんがみ、創業及び新たに設立された企業の事業活動の支援並びに中小企業の経営革新及び異分野の中小企業の連携による新事業分野開拓の支援を行うとともに、地域におけるこれらの活動に資する事業環境を整備すること等により、中小企業の新たな事業活動の促進を図り、もって国民経済の健全な発展に資することを目的とする。



**信頼度の高い、高品質なサービスをご提供いたします。**

# ■『現地行く蔵』活用 3つのメリット

## 1 移動に自信のない見込顧客(および周辺顧客)を獲得できます。

パンフレット等に『現地行く蔵』のマークを載せていただくだけで、外出が難しいと考え断念していた見込顧客とご家族・介助者を新規顧客として獲得することができます。夢を叶えた企業に対するお客様の感動は大きく、リピーター・クチコミへとつながります。もちろん、ご紹介方法は「介護タクシー」など、御社とご相談させていただくことができます。



## 2 バリアフリー施設等と提携した新サービスを企画できます。

バリアフリー施設等と提携することで、「車椅子の方でも安心」を前面に打ち出した新サービスを企画することができます。提携施設に資料を置かせていただくと、施設利用者とそのご家族・介助者をも新規顧客になる可能性が生まれてきます。『現地行く蔵』は車椅子利用者のほか、要介護・要支援の介護保険認定を受けた方、ご高齢の方に加え、肢体不自由・内部障害・知的障害など公共交通機関での移動をためられる方ならびにそのご家族、介助者などにご利用頂くことができます。



## 3 社会的貢献をPRできます。

高齢化社会に向け、介護サービスの拡充は企業イメージUPにつながります。マスコミ等でも取り上げられやすく、今後の営業のしやすさが変わります。



**新規顧客の獲得と企業イメージUPにつながります。**

ご清聴、ありがとうございました。

ご用命・ご不明点などございましたら、  
お気軽にご連絡くださいませ。

運営会社:おかかえ運転手株式会社

URL: <http://www.genchi-ikuzo.com>

TEL: 0120-787-518

FAX: 03-5302-2912

〒151-0071 東京都渋谷区本町3-20-8



※おかかえ運転手株式会社は、役員付運転手に特化した業界初のヘッドハンティングサイト「スマドラ」並びに中高年に特化した派遣ドライバー「銀ドラ」を開始、新たに「おかコール」「駅宅ケン」「同乗待機ケン」「交代要員サービス」「育児支援運転サービス」「空回小僧」「M30」「ジョーザイ」「イケメンター」「女性ドライバー」「話食屋」「スマドラ」「銀ドラ」等の企画商品を打ち出し、NHK、ワールド・ビジネス・サテライト、朝日新聞、日経新聞、日本物流新聞、運輸新聞、他多数マスコミ取材を受けた企業です。